

横浜冷凍株式会社

第四次中期経営計画

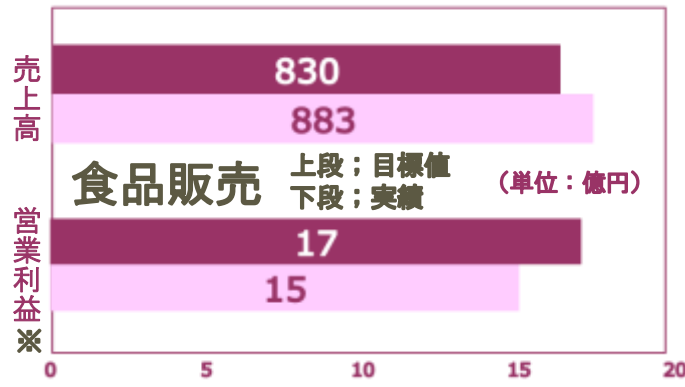
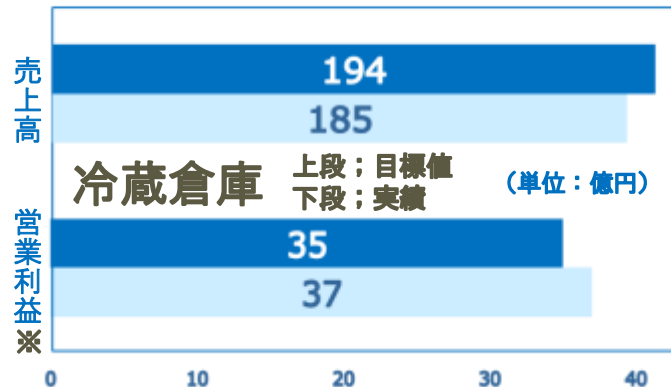
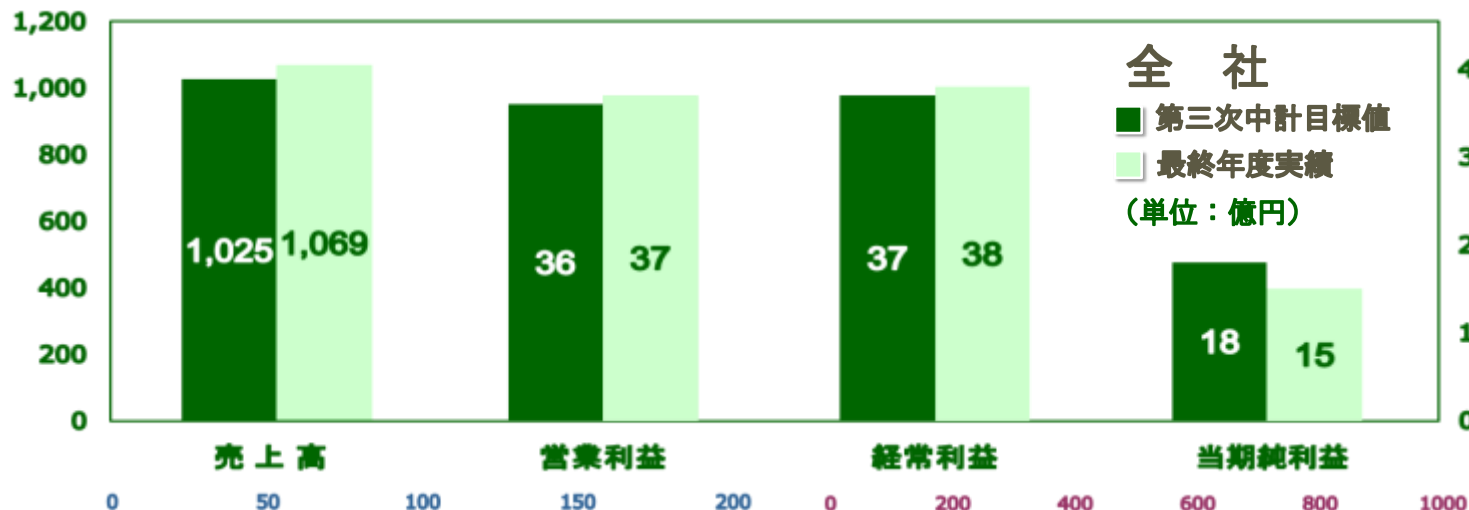
Step Toward the Future

～成長に向けての脱皮～

第65期(2012年9月期)～第67期(2014年9月期)

4th Medium-term Management Plan

1. 第三次中期経営計画の振り返り 定量目標 (単体ベース)



達成状況

- 全社
 - ・当期純利益以外は全て達成
- セグメント別
 - ・冷蔵：営業利益達成
 - ・販売：売上高達成
- ROE 4%以上
 - ・最終年度2.7%
- 配当性向40%以上
 - ・最終年度67.0%

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。
第三次中期経営計画内の目標値及び実績値は、横浜冷凍株式会社単体のものです。

1. 第三次中期経営計画の振り返り 冷蔵倉庫事業

多彩な物流サービスの積極展開

稼働した新設物流センター



1. 第三次中期経営計画の振り返り 食品販売事業

原料サプライヤーとしての機能向上

グループ化した子会社・海外拠点

 株式会社アライアンスシーフーズ



 株式会社グローブトレーディング



 バンコク駐在員事務所



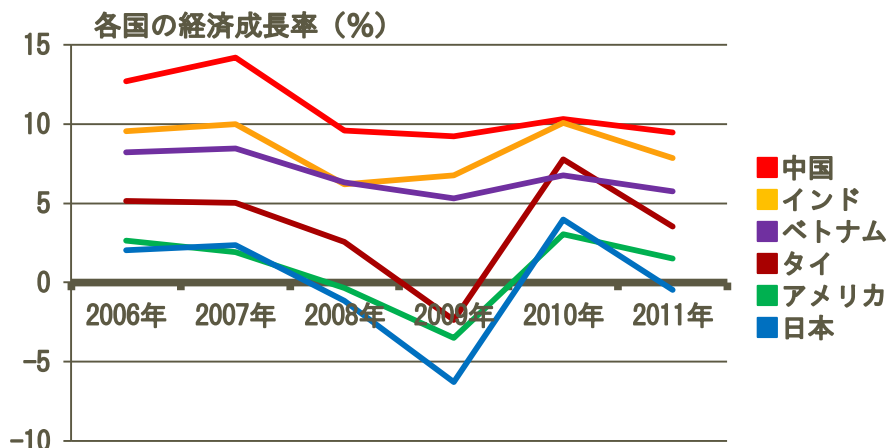
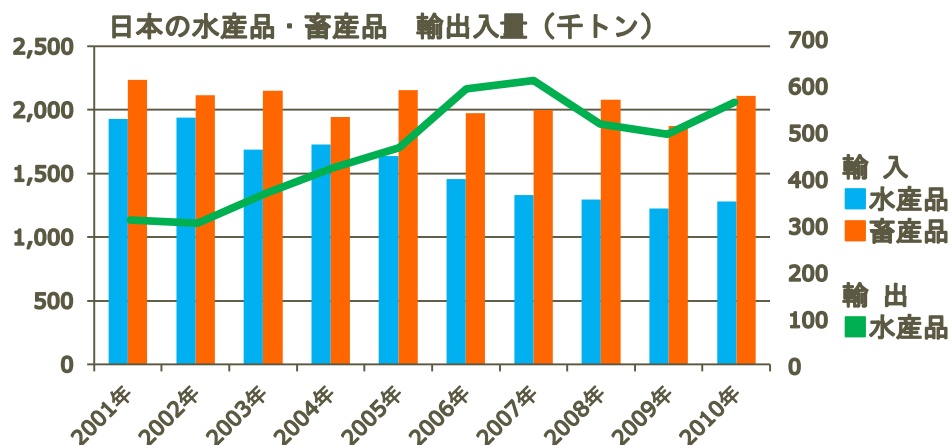
2. グループを取りまく事業環境

国内

- 国内の人口は減少傾向、更に高齢者の割合が高まる見通し。
- 水産品・畜産品の輸入量は減少傾向。
- 食の安全・安心志向は、福島原発の影響で一層高まる。

海外

- 欧米を中心とした先進国の健康志向により、水産品の需要が増加傾向。
- 新興国の経済成長を背景とした食品需要の拡大が見込まれる。
- 日本食市場の拡大は、継続が見込まれる。



※ 上記のグラフは、国際通貨基金 (IMF)、農林水産省、財務省及び日本冷蔵倉庫協会の資料を基に当社が作成したものです。

第四次中期経営計画の概要

ネーミング
行動基準

Step Toward the Future

～成長に向けての脱皮～

位置付け

長期的ビジョン「持続的な企業価値向上の実現」に向けて、あらゆる環境の変化に強く、柔軟かつスピーディに対応できる盤石な事業モデルを構築する第一ステップ。

基本方針

本中計の実現に向けて、コア事業の強化と成長力の強化を推進し、未来永劫成長を続け、存続する企業となるための事業モデルの礎を築きあげる。

ステップ戦略

コア事業
の強化

成長力
の強化

人材育成

グループ
経営の強化

ITの推進

Step Toward
the Future

持続的な
企業価値向上
の実現

最終年度（2014年9月期）定量目標（連結ベース）

売上高 1,500億円 ROE 4%台
 営業利益 63億円 配当性向 40%以上

(単位：億円)		前中計 最終年度実績	本中計目標値 (14/09期)	増加率
全社	売上高	1,240	1,500	21.0%
	営業利益	41	63	50.2%
	経常利益	42	63	46.6%
	当期純利益	16	33	97.8%
冷蔵	売上高	187	220	17.1%
	営業利益(※)	38	45	17.0%
食品	売上高	1,052	1,280	21.6%
	営業利益(※)	20	35	73.0%

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。

ステップ戦略 概要

コア事業の強化

効率的な設備投資
による収益向上

環境変化に強い供給
体制の再構築

成長力の強化

低温物流サービスの
ドメイン拡充

収益構造改革
海外戦略の強化

Step Toward
the Future

冷蔵倉庫

食品販売

ステップ戦略 冷蔵倉庫事業の戦略

効率的な設備投資による収益向上 [コア事業]

基本方針

- 「地域のシェア拡大」・「他社との差別化」により「競争優位性」を保ち、「収益向上」を図ります。

重点施策

- 戦略的なネットワーク展開
 - ・ 地域の特性と需要ニーズをとらえた新設等による規模拡大
- 品質・サービスの競争力向上
 - ・ スクラップ&ビルドにより物流品質・物流ニーズの高度化や多様化に対応

冷蔵倉庫築後年数割合 (%)

日本冷蔵倉庫協会 (※協会 会員資料を当社にて加工)



※日冷倉では、10年未満の分類はしていません。

ヨコレイ



■10年未満 ■20年未満 ■30年未満 ■30年以上

ステップ戦略 冷蔵倉庫事業の戦略

低温物流サービスのドメイン拡充 [成長力の強化]

基本方針

- コア事業の安定収益に新たな収益機会を構築し、成長力の強化を図ります。

重点施策

- 通関事業の業容拡大
 - ・ 事業基盤を活かした収益向上
- 国際物流サービスの構築
 - ・ Best Cold Chain Co.,Ltd.を活用したノウハウ、情報の蓄積
- 物流アウトソーシングサービスの構築
 - ・ 顧客ニーズに合わせた最適なサービスの提供



ステップ戦略 食品販売事業の戦略

コア事業の強化

環境変化に強い
供給体制の再構築

- ・ 国内産地
- ・ 海外産地

調達力の強化

成長力の強化

収益構造改革

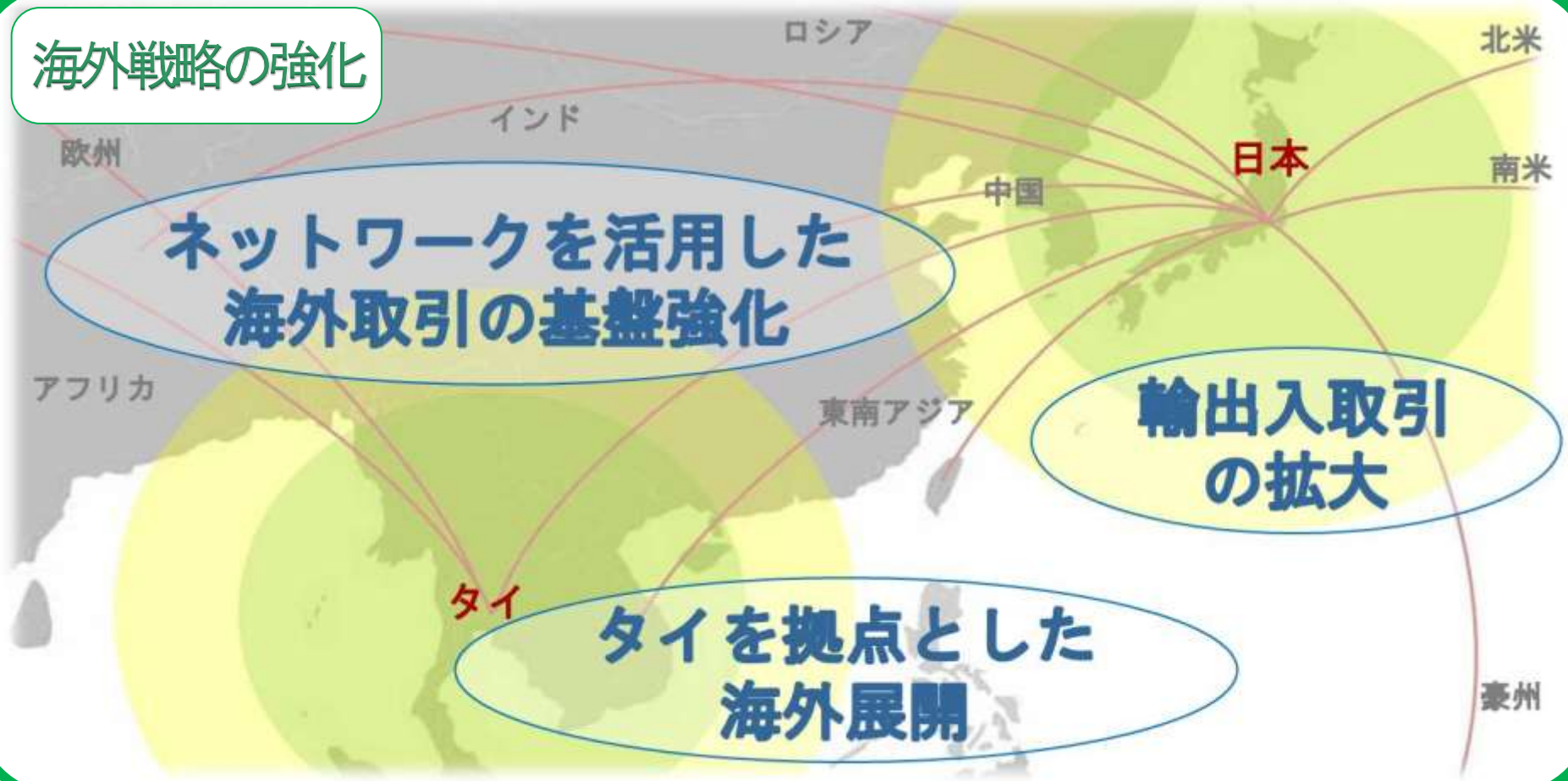
- ・ 組織のシンプル化
- 海外戦略の強化
- ・ 新規販売ルート of 拡充

販売体制の拡充

収益力の
向上

ステップ戦略 食品販売事業の戦略

海外戦略の強化



ステップ戦略を支えるサポート機能



人材育成

専門的なスキルを持つ人材

実践的なスキルを持つ人材


グローバルな人材

成長に必要な人材


ステップ戦略を支えるサポート機能

グループ 経営の強化

チリ銀取扱いトップクラス

 株式会社アライアンスシーフーズ

鰻業界トップクラス

 株式会社クロブートレーディング

 横浜冷凍株式会社

 THAI YOKOREI CO., LTD.

タイ国内最大手の冷蔵倉庫
(THAILAND)

 **Best Cold Chain Co., Ltd.**

低温物流を行う合併会社
(THAILAND・11月設立)

ステップ戦略を支えるサポート機能



ITの推進

新規分野へのチャレンジや収益構造改革に向けたシステム対応

- 新サービスの創造や収益構造改革に即したシステム対応を推進する。また、事業環境の変化やIT技術革新を踏まえたインフラの導入・整備を行う。

環境に優しいグリーンITの積極導入

- エコPCの積極導入、システムの集約化を行うことで電力消費やランニングコストを削減し、環境に優しいヨコレイをITの側面から取り組む。

IT資産のスクラップ&ビルド

- ハードウェアやソフトウェアのリプレースを的確に行い、現行の基幹システムを評価し、次世代の基幹システムの構築の必要性に関する検討を進める。